

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
001	アート・ヒステリー = ART HISTORY A :なんでもかんでもアートな国・ニッポン	大野左紀子著	東京 河出書房新社, 2012.9	目次 第1章 アートがわからなくても当たり前(ピカソって本当にいいですか? 疎外される「わからない人」 アートの受容格差 美術「はどこから来たのか」 第2章 図工の時間は楽しかったですか(芸術という糸巻き 日本美術教育 夢見る大人と現実的な子ども 問い直される理想) 第3章 アートは底の抜けた器(液状化するアート 空想と現実の距離 村上隆の「父殺し」 アートの終わるところ)	700 才
002	「あはれ」から「もの」のあはれへ	竹西寛子著	東京 岩波書店, 2012.11	記憶の継承 感じ分けるといふこと. 「あはれ」から「もの」のあはれへ 藤原俊成・定家の和歌・世阿弥・不易流行・見る」に始まる. 円地源氏の成立まで. 小を積む 新聞の文章の時代. 「聞く」から「知らせる」へ. 放せない手綱. 言葉の的. 言葉を持つ 挨拶の喪失. 古典の日 幻夢の馬 祖述の恩恵. 明晰への意志. 虚空の花 船で待つ 含羞と節度の彼方に文化の水位 君とゆぐ道 文庫版のために	914.6 74
003	医学探偵の歴史事件簿	小長谷正明著	東京 岩波書店, 2014.2	目次 第1部 二十世紀世界史の舞台裏(ケネディの腰痛 最年少大統領の悩み 隠蔽された炭疽菌事件 ほか) 第2部 近代日本史の曲がり角(明治天皇と脚気病院 二・二六事件と輸血 ほか) 第3部 医学を変えた人々(恐竜から神経難病まで パーキンソンの知られざる貢献 新大陸バイオテロと種痘ミッション ほか) 第4部 王と医師たち(怒れる国王ジョージ三世 ルイーゼの心臓 ほか) 第5部 いにしへの病を推理する(ツタンカーメンの杖 鈴鹿に逝きし人 倭建命 ほか)	209 才 新書
004	医学的根拠とは何か	津田敏秀著	東京 岩波書店, 2013.11	目次 序章 問われる医学的根拠 福島・水俣・PM2.5 第1章 医学の三つの根拠 直感派・メカニズム派 数量化派(繰り返される三つ巴の論争 現代医学の柱は数量化、対象は人) 第2章 数量化が人類を病気から救った 疫学の歩み(数量化を始めた人々 疫学の現代化 病気の原因とは何か) 第3章 データを読めないエリート医師(数量化の知識なき専門家 水俣病事件 赤ちゃん突然死への対応を逸した研究班) 第4章 専門家とは誰か(進まない臨床研究 日本の医学部の一〇〇年問題 診察室でデータを作る時代)	498.6 74 新書
005	イカサマライフゲーム = Ikasama Life Game	KEMU VOXX原案, 一歳椿著	東京 :PHF研究所, 2013.9		913.6 11
006	異議あり新国立競技場 :2020年オリンピックを市民の手に	森まゆみ編, 山本想太郎, 松隈洋, 藤本昌也, 日置雅晴, 森山高至 執筆]	東京 岩波書店, 2014.4	国立競技場を市民の手に取り戻すために / 森まゆみ著 専門性ではなく総合性の問題として / 山本想太郎著 歴史の中の神宮外苑 / 松隈洋著 今、建築家が議論すべき肝心な問題は何か / 藤本昌也著 法的係争の可能性 / 日置雅晴著 国立競技場は改修可能だ! / 森山高至著	081 17 895 階上閲覧室
007	生き方と哲学	鬼界彰夫著	東京 講談社, 2011.7	目次 第1章 生き方についての思考(生き方について考えるとどのようなことか? 生き方についてどのように語ることができるのか? 生き方とは何か) 第2部 人間の生と自分として有ること(生き物としての人間、生き物としての生 人間の生 我々の生と貨幣 人生の時間割と自分時間) 第3部 人間による自分時間の自己破壊(自分時間の自己破壊としての理想主義とニヒリズム) 第4部 人間の世界と倫理的知(他者と生きる倫理的知へ 倫理的な未来へ)	113 才
008	イギリス史 10講	近藤和彦著	東京 岩波書店, 2013.12	目次 第1講 イギリス史の始まり 第2講 ローマの属州から北海の王国へ 第3講 海峡をまたぐ王朝 第4講 長い一六世紀 第5講 二つの国制革命 第6講 財政軍事国家と啓蒙 第7講 産業革命と近代世界 第8講 大変貌のヴィクトリア時代 第9講 帝国と大衆社会 第10講 現代のイギリス	233 才 新書
009	いじめ問題をどう克服するか	尾木直樹著	東京 岩波書店, 2013.11	目次 第1章 繰り返されるいじめ問題(いじめはどのように問題化してきたのか いじめの定義はどう変わってきたのか いじめ問題はなぜ風化したのか) 第2章 いじめが見えなくなるときの 変わるいじめの構造(見えにくい今日のいじめ 「逃げ場」のない子どもたち 子ども社会の「化」といじめ) 第3章 なぜ、いじめは深刻化するのか 大津事件からみえてきたもの(大津事件の経過を振り返る 学校はなぜいじめを防げなかったのか 問われる教育委員会の役割 誤った対策がいじめを深刻化させる) 第4章 いじめ問題を繰り返さないために 国・地域・学校の取り組み(いじめ防止対策推進法の成立 どう活かすか、課題は何か 海外の事例にみる アメリカで広がるいじめ対策法 はじまる地域・学校での取り組み) 第5章 いじめ問題を克服するために(教育の目標を根底から問い直す 重要な「第三者」の役割 いじめを人権問題としてとらえ直す 社会全体でいじめを克服する)	371.42 才 新書
010	移植医療	島次郎, 出河雅彦著	東京 岩波書店, 2014.6	目次 序章 臓器移植の限界 脳死論議の陰に隠された問題を追う 第1章 臓器提供者はどうして脳死になったか 死因究明と情報公開 第2章 安楽死トナーは受け入れられるか 心停止後臓器提供の新展開 第3章 生体移植への依存 日本の臓器移植の最大の歪み 第4章 人体組織の移植 知られざる実態と課題 第5章 実験か医療か 病気腎移植にみる先端医療管理の問題点 終章 限界をどう超えるか 再生医療の現状と課題	494.2 27 新書
011	伊丹万作エッセイ集	伊丹万作著, 大江健三郎編	東京 筑摩書房, 2010.6	目次 映画界手近の問題 映画と芸術院 病床に映画界を想う 感想 寸言帖 戦争中止ヲ望ム 一つの世界 私信 政治に関する随想 戦争責任者の問題 演技指導論草案 映画俳優の生活と教養 シナリオ時評 私の活動写真傍観史 カタカナ随筆 古いノート新しいノート 石山学園ノ歌	778.04 14 文庫
012	いのちの倫理	大庭健著	京都 :ナカニシヤ出版, 2012.9	目次 第1章 生まれなければよかった... 第2章 生きる、誰も代わってくれない 第3章 いのちの運用...、人生の経営学 第4章 私のいのちは、私のものか 第5章 苦悩への共感 いのちはその人のもの... (?) 第6章 「私有化」といふ罫い込み いのちとの関係の逆転 第7章 分かち合いの衰退 見て見ぬふり 相互無関心 第8章	158 才

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
				いのちのつながりのなかで いのちの側からの視点へ エピローグ いのちのリレー(?)	
013	陰影論 :デザインの背後について	戸田ツトム著	東京 :青土社,2012.2	目次 :弱さを聴く 表面積の哲学 擦過傷 半諧調を知る 影の運動 明るい街 消える形 触れる No where 宗達から光琳へ 山水の時間 諧調論 眼の震え	757 ㊦
014	宇宙と生命の起源 ;2		東京 :岩波書店,2014.6	素粒子から細胞へ /小久保英一郎,嶺重慎編著	443.9 ㊦2 新書
015	永続敗戦論 戦後日本の核心	白井聡著	東京 :太田出版,2013.3	目次 :第1章 戦後」の終わり(私らは侮辱のなかに生きている」ポスト三 ーの経験 戦後」の終わり 永続敗戦) 第2章 戦後の終わり」を告げるもの 対外関係の諸問題(領土問題の本質 北朝鮮問題に見る永続敗戦) 第3章 戦後の「国体」としての永続敗戦(アメリカの影 何が勝利してきたのか)	319.1 シラ
016	エピジェネティクス 新しい生命像をえがく	仲野徹著	東京 :岩波書店,2014.5	目次 :序章 ヘップバーンと球根 第1章 巨人の肩から遠眼鏡で 第2章 エピジェネティクスの分子基盤 第3章 ささまざまな生命現象とエピジェネティクス 第4章 病気とエピジェネティクス 第5章 エピジェネティクスを考える 終章 新しい生命像をえがく	467.21 ナカ 新書
017	おいしそうな草	蜂飼耳著	東京 :岩波書店,2014.3	芝 時間を食べる 鹿に抱かれて 冬眠状態 満ち欠けのあいだに からっぽの熊 待つことのかたち 詩と唐辛子 ハノイの朝は 城は城でも カッコの気配 蛙はためらわない .その海辺をたどる 最終の空気 軍艦、水兵、その帽子 みんなの蜜柑 時計が止まる 馬の歯 たまごの遠景 夜の殻を夜に戻せば 狩りのすがた 眠い井戸 消える猫たち鳩に任せる .おいしそうな草 .台湾、花蓮の詩 .旧石器	914.6 ハチ
018	大空では毎日、奇蹟が起きている。 :JALのスタッフだけが知っている心温まるストーリー	オープンブックス編集部編 ;リンダパブリッシャーズ 企画編集	東京 :泰文堂,2013.8	風船の奇蹟 スカイツーム 朝一番のサプライズ 夢の翼 旅は道連れ 小さなマーシャラーくん 想いが詰まった暗証番号 徳島から愛をこめて 母からの贈り物 空飛ぶサンタクロース おばあちゃんのおにぎり 富士山のおじさん まごころ 言い訳 私事ですが.....	913.6 オウ
019	音のない世界と音のある世界をつなぐ :ユニバーサルデザインで世界をかえたい!	松森果林著	東京 :岩波書店,2014.6	目次 :第1章 静かな大惨事 音のない世界から(震災から見えたこと 障害者の死亡率 ほか) 第2章 音のない世界から見た社会(「音のある世界」と「音のない世界」 情報は目から入ってくる ほか) 第3章 ユニバーサルデザインで世界をかえたい(「普通」って何?自分らしさって何? 少しずつ聞こえなくなる ほか) 第4章 「聞こえない」と「聞こえる」をつなげていく(「日用品ネット」で広がる世界 新しい体験 ほか) 第5章 「私だからできる」を仕事に(「聞こえないこと」が強み 当事者の実体験を提案する ほか)	369.276 マツ 新書
020	女のからだ :フェミニズム以後	荻野美穂著	東京 :岩波書店,2014.3	目次 :はじめに フェミニズムと女のからだ 第1章 女の健康運動 一九七〇年代のアメリカ 第2章 地球を旅する本 私たちのからだ 私たち自身の軌跡 第3章 日本のウーマン・リブと女のからだ 第4章 一九八〇年代の攻防とその後 第5章 生殖技術という難問 おわりに 女のからだは誰のもの	367.2 オキ 新書
021	科学のこれまで、科学のこれから	池内了著	東京 :岩波書店,2014.6	目次 :第1部 科学のこれまで(要素還元主義の科学 新発見)の過大な評価 役に立つ「科学への傾斜 科学の国家への従属 最近の科学の不正 疑惑事件 科学の不正 疑惑事件の直接的な背景 科学の終焉) 第2部 科学のこれから(要素還元主義からの脱却 トランスサイエンス問題 科学者の評価の視点を変える オープンサイエンス)	081.17 902 階上閲覧室
022	学力格差」の実態 調査報告	志水宏吉 伊佐夏実 知念涉 芝野淳一著	東京 :岩波書店,2014.6	目次 :1 学力格差の時代 2 学力のトレンド 3 学力の男女格差 4 家庭環境と学力格差 5 「格差」を克服する効果のある学校	081.17 900 階上閲覧室
023	加藤周一を読む :「理」の人にして「情」の人	鷲巢力著	東京 :岩波書店,2011.9	目次 :第1部 三つの出発(いくさの日々 または第一の出発 フランス留学3年 または第二の出発 ヴァンクーヴァーの10年 または第三の出発) 第2部 日本文学史と日本美術史(一九六八年 または「言葉と戦車」 変化と持続 または「日本文学史序説」 かたちに見れたる精神 または「日本その心とかたち」 ティエベス百門の大都 または「百科事典」的精神) 第3部 日本人とは何か(文体と翻訳 または言葉と時代と人間と 時間と空間 または日本文化とは何か 加藤周一 または「理」の人にして「情」の人)	289.1 カト
024	上石神井さよならレポリューション	長沢樹著	東京 :集英社,2013.9	落合川 トリジン・フライ 残堀川サマー イタシブセ 七里ヶ浜ヴァニッシュメント&クライシス 恋ヶ窪スワントーン・ラブ 上石神井さよならレポリューション	913.6 ナカ
025	唐物の文化史 舶来品からみた日本	河添房江著	東京 :岩波書店,2014.3	目次 :第1章 「唐物」のはじまり 正倉院と聖武天皇 第2章 百花繚乱、貴族があこがれた「異国」 「国風文化」の実像 第3章 王朝文化が描く唐物趣味 『耽草子』 『源氏物語』の世界から 第4章 武士の時代の唐物 福原 平泉・鎌倉 第5章 茶の湯と天下人 中世唐物趣味の変遷 第6章 庶民が夢みる舶来品へ 南蛮物 阿蘭陀物への広がり 終章 「舶来品」からみた日本文化	210.12 カリ 新書
026	関与と観察	中井久夫 啓]	東京 :みすず書房,2005.11	目次 精神医学および犯罪学から見た戦争と平和 日本社会における外傷性ストレス こころのケアセンター開所式講演 精神分裂病の名称変更 今にして戦争と平和 ポスト高齢化社会はどうなるのか 平成一四年を送る イラク戦争開戦に思う イラク戦争終了に思う グローバリズムの果て 癌治療の場を垣間見る [ほか]	049.1 ナカ
027	基礎からわかる数学入門 数の発展から微分積分まで	遠山啓著	東京 :ソフトバンククリエイティブ,2013.9	目次 :第1章 集合と数 第2章 関数 第3章 いろいろな関数 第4章 式とグラフ 第5章 分析と総合 第6章 収束と極限 第7章 微分 第8章 積分	410 ㊦
028	99歳一日一言	むのたけし著	東京 :岩波書店,2013.11	目次 :冬期 夜が朝を産む 春期 いざ三步前進 夏期 自分を鮮明に生きる。それが美しい 秋期 死ぬ時そこが生涯のつっぺん	917.ムノ 新書

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
029	教育委員会 :何が問題か	新藤宗幸著	東京 :岩波書店,2013.11	目次 :第1章 いま、なぜ、教育委員会が問われるのか(はじめ問題と教育委員会 教育現場との乖離 教育委員会廃止論)の台頭 皆長vs教育委員会」なのか) 第2章 教育委員会とは、どんな組織か(教育委員会の役割とは 教育委員はどのように任命されるか エリート教員が支配する教育委員会事務局 学校と教育委員会のあいだ 教員評価システムから教科書採択まで) 第3章 教育委員会制度は、なぜ誕生したか(戦後改革と教育の民主化 文部省「生き残り」の謎 教育統制」のスタート 廃止された教育委員会法 地方教育行政法案の争点) 第4章 タテの行政系列のなかの教育委員会(確立されるタテの行政システム タテの行政系列をささえる人びと 教育行政をささえる論理は、妥当だろうか 荒廃しゆく教育 文科省と首長の二重支配) 第5章 教育を市民の手に取り戻すのは可能か 地方分権と民衆統制への道(市民の手による教育の基礎条件 教育における「政治的中立性」とはなにか タテの行政系列を廃止する 教育委員会に代わるシステムへ)	373.2 ヅ 新書
030	芸術の諸相	今道友信編集	東京 :東京大学出版会,1984.12	序論 芸術について 今道友信著 西洋音楽 1-近代の音楽美学 国安洋著 西洋音楽 2-現代の音楽哲学 橋本典子著 東洋音楽 徳丸吉彦著 詩学 森谷宇一著 修辞学 -レトリックと言語の芸術性 佐藤信夫著 演劇 佐々木健一著 日本 of 芸能 -伝統芸術・古典芸能 河竹登志夫著 舞踊 -受肉の祝祭 西村清和著 造形芸術 -絵画と彫刻 利光功著 絵画的なるもの 神林恒道著 建築 井上充夫著 デザイン 多木浩二著 映像芸術 -再現と表現 浅沼圭司著 付 参考文献 文献一覧	701.08 17
031	ゲムムの国の恋人	瀬川深著	東京 :小学館,2013.7		913.6 セカ
032	言語力 :認知と意味の心理学	藤澤伸介著	東京 :新曜社,2011.3	目次 :第1章 言語の特質 動物は話せるのか 第2章 情報伝達の言語 うわさに尾ひれがつく時 第3章 意味と文脈 辞書は最高権威か 第4章 言語の前記号的用法 意味不明でもお経はありがたい 第5章 認知過程における概念 スイカは野菜か果物か 第6章 抽象のレベルの混同 ぶつかった椅子にお仕置き 第7章 二値的考え方と多値的考え方 ユダヤ人がガス室に送られた時 第8章 内在的考え方と外在的考え方 企業は人々を操れるか 第9章 「生きる力」としての言語力 鬱の悪循環の正体 附章 外在的思考力を強化する方法	141.51 ヅ
033	現代社会再考 :これから生きるための23の視座	【たばこ総合研究センター編】	東京 :たばこ総合研究センター :東京 :水曜社(発売),2013.1	なぜ、たっぷり食べた客のように、人生から立ち去らないのか / 植島啓司著 現代文明の危機 / 服部英二著 覇権国家アメリカとの付き合い方 / 五十嵐武士著 アメリカニズムと不寛容社会 / 渡辺靖著 自由と規制 / 大屋雄裕著 強まる監視と管理、何が問題なのか / 清水雅彦著 法政策について考える / 瀬戸山晃一著 分断社会の処方箋 -信頼と寛容を柱にした「生活保障」の実現へ / 宮本太郎著 変貌するマスコミ / 東谷優美著 人々に共感されるジャーナリズムを / 鎌田慧著 持続可能社会と嗜好品 / 武田邦彦著 安全か危険かではなくリスク管理を / 松永和紀著 世論に流されず、輿論を担う / 佐藤卓己著 現代日本社会における健康の価値再考 / 上杉正幸著 健康のためなら死んでもいい人々 / 平川克美著 健康言説を解体する / 佐藤純一著 守りの養生から攻めの養生へ / 帯津良一著 「不良」長寿のすすめ 実践編 / 奥村康著 中腰という生き方 / 春日武彦著 現代日本人の余暇と時間 / 飯島裕一著 日本人が感じてきた幸せ / 石井正己著 「知」を活かす「知」、言論の再構築に向けて / 萱野稔人著 生きることの作法 / 鷲田清一著	304 7/8
034	現代哲学の真理論 :ポスト形而上学時代の真理問題	吉田謙二監修 加賀裕郎 隈元泰弘 立山善康編	京都 :世界思想社,2009.3	目次 :第1章 真理論の近代的転回(経験論の衝撃 ロックとヒュームの真理論 近代的真理論の確立 カントによる真理観のコペルニクス的転回 「自覚」の展開としての真理 ヘーゲル全体論的真理観) 第2章 哲学の脱超越論化と真理論の規範的転回(現象学の真理論 フッサールによる超越論的基礎づけの試み 神の死と新しい真理像の模索 ニーチェの真理観 形而上学は克服されたか ヤスパースとハイデガーのニーチェ解釈) 第3章 真理論のプラグマティズム的転回(パースにおける真理と探究 便宜としての真理 ジェームズの真理論 デューイにおける「保証付きの言明可能性」と真理) 第4章 認識論の終焉と真理のデフレ化(タルスキと真理の意味論的理論の射程 情報意味論における真理概念 真理から連帯へ ローティの反真理論) 第5章 客観主義的な知識・真理の理論を超えて(ポラニーの「暗黙知」における「知」のダイナミズム 科学」の語りとその真理性 医療コミュニケーションをモデルに 道徳的実在論に対する社会的構築主義による反動)	133.04 3/3
035	憲法への招待	渋谷秀樹著 ... 新版	東京 :岩波書店,2014.2	目次 :第1章 憲法とは何か(聖徳太子の十七条憲法は「憲法」か 権利の規定に比べて義務の規定が少ないのはなぜか ほか) 第2章 人権とはそもそも何か(人権は無制限に保障されるのか 「国民」と「外国人」の間の人権保障の差はあるのか ほか) 第3章 どのような人権が保障されるのか(女性の再婚禁止期間の規定は「法の下での平等」に反するか 「日の丸」と「君が代」の強制はなぜ問題か ほか) 第4章 政府を動かす原理は何か(内閣総理大臣の公選制に合理性はあるか 国民代表が決めた法律を裁判所が違憲 無効とできるのはなぜか ほか) 第5章 政府の活動内容は具体的にどのようなものか(国会は何を法律として定めることができるか 内閣は「法の執行」以上のことをしているのではないか ほか)	323.14 ヅ 新書
036	瞽女うた	ジェラルド・グロマー著	東京 :岩波書店,2014.5	目次 :序章 門付け唄を聴く 第1章 瞽女の時代 宿命から職業芸人へ 第2章 近世旅芸人と瞽女 第3章 瞽女を支えた社会 第4章 瞽女は何を歌っていたか 音楽文化の流行と流通 第5章 越後の瞽女唄 節回し・三味線 物語 終章 終わらない終わり 瞽女が残したもの	384.38 7/8 新書
037	古典和歌入門	渡部泰明著	東京 :岩波書店,2014.6	目次 :1 四季(春 夏 ほか) 2 恋 3 雑 世の中・人生(賀 旅 ほか) 4 祈り(神 仏 ほか)	911.104 7/7 新書
038	言葉が立ち上がる時	柳田邦男著	東京 :平凡社,2013.6	目次 :熟し柿が落ちる時 言葉の継承千年 『リアス』 方言記』の現在 悲しき時のみ詩を給う神 震災後、共有する言語空間 人みな異邦人となりて 素朴な言葉の奥行き 浮かび上がる「心の闇」 「からだ」の記憶、あふれる涙 生身と心の折り合い 物語を生きる人間 極限の状況からの啓示	914.6 ヤナ

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
039	言葉と歩く日記	多和田葉子著	東京 岩波書店,2013.12		915.6 夕 新書
040	沙石集	無住 [編] 小島孝之校注 訳	東京 小学館,2001.8		918 シン 52
041	砂漠の果て	ローランド・スミス著 小浜杏訳	東京 :KADOKAWA,2013.11		933.7 サテ 15
042	産後ケア :なぜ必要か何が できるか	福島富士子,みつひひろみ著	東京 岩波書店,2014.4	目次 :第1章 子を生み、育てていく自分へ 第2章 創設される産後ケアの拠点 第3章 手を借りたい時に生きるネットワーク 第4章 優しさが循環していく社会へ	081 17 896 階上閲覧室
043	算数的思考法	坪田耕三著	東京 岩波書店,2014.3	目次 :第1章 体験が納得を深める 第2章 疑問をもつ、疑問に答える 第3章 あきらめずに頑張る 第4章 タネは自分の中にある 第5章 助けを借りて磨く 終章 心に火をつける 付録 思考を育てる問題	410 ヲホ 新書
044	死を超えるもの = ber den Tod hinaus :3・11以後の哲 学の可能性	森一郎著	東京 東京大学出版会, 2013.6	二通りの別離の経験から、もう一つの出来事へ 死を超えるもの 読むこと、書くこと、考えること、建てること、住むこと、考えること、自然の力、人間の力、世界を愛するということ、ハイデガーと原子力の問題、1物と総かり立て体制、ハイデガーと原子力の問題、2もしくは、いかにして原子力で哲学するか、アーレントと原子力の問題、伏地からの疎外、または宇宙人の地球侵略、アーレントと原子力の問題、2戦争論への寄与、火について、物たちのもとで、人びととともに	100 ㊦リ
045	四季折々 :アタンと志木の物語・ 上	中川秀樹著	東京 竹書房,2013.8		913.6 ナカ 1
046	資源化する文化	山下晋司 責任編集	東京 弘文堂,2007.12	文化資源研究への視角 文化資源学の構想と課題 /佐藤健二著 文化資源使用法 /森山工著 文化資源の開放系の領域について /渡邊日日著 先住民の文化実践から文化を資源化する意味付与の実践 /清水展著 資源としての知識、資源化される伝統 /名和克郎著 アボリジニ美術の変貌 /窪田幸子著 .ローカルかつグローバルな資源へ、過去遡及かつ未来志向の資源へ /葛野浩昭著 現代日本における実践から 現代日本の文化政策とその政治資源化 /岩本通弥著 里山の資源化 /堂下恵著 葬儀サービスのイノベーション /田中大介著	389.04 ヤマ
047	仕事道楽 :スタジオジブリ の現場	鈴木敏夫著 .-- 新版	東京 岩波書店,2014.5	目次 :1 「仕事は公私混同 /まかせた以上は全部まかせろ」 『アニメージュ』創刊のころ 2 「つきあう以上、教養を共有したい」 高畑勲、宮崎駿との出会い 3 「一番大事なのは監督の味方になること」 風の谷のナウシカ』そしてスタジオジブリ設立 4 企画は半径3メートル以内にいつぱい転がっている」 宮崎駿の映画作法 5 みんなで坂を駆け落ちるのが映画づくりだ」 高畑勲の論理と実践 6 「人間、重いものを背負って生きていくもんだ」 徳間康快の生き方 7 「いいものを作るには小さい会社のほうがいい」 町工場としてのジブリ 新 「こつこつ努力することで開ける未来がある」 つねに現在進行形で考える	778.77 スル 新書
048	十訓抄	浅見和彦校注 訳	東京 小学館,1997.12		918 シン 51
049	社会を結びなおす 教育 仕事 家族の連携へ	本田由紀著	東京 岩波書店,2014.6	目次 :第1章 戦後日本の二つの転機 第2章 戦後日本型循環モデルとは何か 第3章 なぜ戦後日本型循環モデルが成立したのか 第4章 新たな社会モデルへ	081 17 899 階上閲覧室
050	ジャパンタイムズ社説集 ;2 013年上半期	ジャパンタイムズ編	東京 :ジャパンタイムズ, 2013.9	目次 :第1章 国際 (Egyt expldes 歯止めの利かないエジプト情勢 (2013年8月25日) U.S. government on Cruz control クルーズ上院議員に振り回される米国政府 (2013年10月4日) The limits of surveillance 監視活動の限度をわきまえよ (2013年11月7日) Nelson Mandela 「International New York Times」ネルソン・マンデラ (2013年12月7日) 第2章 国内政治・外交 (Short of wholehearted support 参院選で自民圧勝、だが国民の支持は... (2013年7月22日) Mr. Abe's undemocratic secrecy bill 安倍首相の非民主的な特定秘密保護法案 (2013年10月24日) Koizumi's nuclear power questions 小泉元首相が投げ掛けた原発への疑問 (2013年11月11日) 第3章 経済・財政 (Ever upward Chinese economy? 中国経済、上へ上へ? (2013年8月7日) Five years after the crisis リーマン・ショックから5年 (2013年9月19日) Consumption tax raise misdirected 方向性を誤った消費税引き上げ (2013年10月2日) Mizuho's grave governance problem みずほ銀行の深刻な組織管理問題 (2013年10月30日) A lesson in energy diversification エネルギー多様化の教訓 (2013年11月1日) 第4章 社会・文化 (Keeping Mount Fuji safe and clean 富士山をいつまでも安全で美しく (2013年7月15日) Now Japan must deliver 今度は日本が期待に応える番 (2013年9月10日) Launch of the Epsilon rocket イプシロンロケットの打ち上げ (2013年9月23日))	071 シヤ 2013-1
051	ジャパンタイムズ社説集 ;2 013年下半期	ジャパンタイムズ編	東京 :ジャパンタイムズ, 2014.2	目次 :第1章 国際 (Egyt expldes 歯止めの利かないエジプト情勢 (2013年8月25日) U.S. government on Cruz control クルーズ上院議員に振り回される米国政府 (2013年10月4日) The limits of surveillance 監視活動の限度をわきまえよ (2013年11月7日) Nelson Mandela 「International New York Times」ネルソン・マンデラ (2013年12月7日) 第2章 国内政治・外交 (Short of wholehearted support 参院選で自民圧勝、だが国民の支持は... (2013年7月22日) Mr. Abe's undemocratic secrecy bill 安倍首相の非民主的な特定秘密保護法案 (2013年10月24日) Koizumi's nuclear power questions 小泉元首相が投げ掛けた原発への疑問 (2013年11月11日) 第3章 経済・財政 (Ever upward Chinese economy? 中国経済、上へ上へ? (2013年8月7日) Five years after the crisis リーマン・ショックから5年 (2013年9月19日) Consumption tax raise misdirected 方向性を誤った消費税引き上げ (2013年10月2日) Mizuho's grave governance problem みずほ銀行の深刻な組織管理問題 (2013年10月30日) A lesson in energy diversification エネルギー多様化の教訓 (2013年11月1日) 第4章 社会・文化 (Keeping Mount Fuji safe and clean 富士山をいつまでも安全で美しく (2013年7月15日) Now Japan must deliver 今度は日本が期待に応える番 (2013年9月10日) Launch of the Epsilon rocket イプシロンロケットの打ち上げ (2013年9月23日))	071 シヤ 2013-2

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
052	昭和の犬 Perspective kid	姫野カオルコ著	東京 幻冬舎,2013.9		913.6 ヒメ
053	植民地朝鮮と日本	趙景達著	東京 岩波書店,2013.12	目次 第1章 日本の軍事支配 第2章 三一運動 第3章 文化政治への転換 第4章 民族運動の展開 第5章 植民地の近代 第6章 文化政治の終焉と日本人 第7章 戦時体制と朝鮮 第8章 戦争と解放	221.06 ㊦ 新書
054	シリア・レバノンを 知るための64章	黒木英充編著	東京 明石書店,2013.8	目次:1 多彩な自然環境 2 層をなす歴史 イスラム以前 3 層をなす歴史 イスラム以後 4 宗教 宗派の万華鏡 5 激動する政治の中で 6 複雑性を増す政治経済 7 変転の行方 8 人々の暮らし 9 社会のダイナミズム 10 文化の躍動	302.275 ㊦
055	史論	渡辺京二著 ;小川哲生編	東京 筑摩書房,2011.6	ナショナリズムの暗底 /渡辺京二著 近代天皇制の神話 /渡辺京二著 戦争と基層民 /渡辺京二著 風土と反権力 /渡辺京二著 北一輝問題 /渡辺京二著 北一輝とアジア的共同主義 /渡辺京二著 岡倉天心とその「アジア」 /渡辺京二著 石光真清とその異郷 /渡辺京二著 権藤成卿における社稷と国家 /渡辺京二著 二・二六叛乱覚え書 /渡辺京二著 カオスとしての維新 /渡辺京二著 小楠の道義国家像 /渡辺京二著 逆説としての明治十年戦争 /渡辺京二著 異界の人 /渡辺京二著 死者の国からの革命家 /渡辺京二著 西南戦争とはなにか /渡辺京二著 人民抵抗権の狂熱 /渡辺京二著 協同隊と中津隊 /渡辺京二著 羽ぶが如く雑感 /渡辺京二著 昭和の逆説 /渡辺京二著 解説 近代と格闘した人々の声 /三浦小太郎著 解題 /小川哲生著	210.6 ㊦ 文庫
056	新・世界経済入門	西川潤著	東京 岩波書店,2014.4	目次 世界経済の二重の危機 金融危機と国家債務危機 1 進行するグローバル化下の世界経済(グローバル化VS.地域化 貿易とさまざまな協定 変わりゆく多国籍企業と海外投資 国際通貨体制と円のゆくえ) 2 地球経済のベシックス(一〇〇億人の地球へ 食料と人口バランスのダイナミズム エネルギーと資源 ポスト3・11の展望 工業化と環境問題 循環型社会の可能性) 3 南北問題の動向、グローバル軍事化、日本の選択(南北問題、ODAと地域秩序 進行する軍事化、根づく市民社会) おわりに 新しい豊かさを求める私たちの選択	332.06 ニシ 新書
057	シンキロウプロジェクト = Shinkiro u Project	ほぼ日P著	東京 :PHP研究所,2013.11		913.6 ホホ
058	シンプルな暮らしの教科書 ;食べること編	渡邊香春子著	東京 講談社,2013.8	目次:1時間目 学校では教わらなかった料理のコツ(料理上手は鍋選びから 調理のルール 味つけのルール) 2時間目 献立のコツ 準備編(栄養のこと 調理法や旬のこと 食感のこと) 3時間目 献立のコツ 実習編(野菜をしっかりと食べたい日の献立 魚料理がメインの日の献立 肉料理がメインの日の献立 何も作りたくない日の献立 副菜上手は献立上手) 4時間目 段取り上手になるキッチンの習慣(時間と食材のムダを省く工夫 野菜をおいしく使いきる知恵) 5時間目 レパートリーが増える発想力のヒント(食材のプロに聞いてみる 「展開料理」でレパートリー倍増 いつもと違う調理法 味つけにする 昔の味をリバイバル 作れるものは買わない ムダなく食べきる 捨てない習慣) シンプルレシピを増やす「だしの技」)	590 ㊦
059	スタートアップ「心理学」高校生 と専門的に学ぶ前のあなたへ	小川一美 斎藤和志 坂田陽子 吉崎一人著	京都 :ナカニシヤ出版,2013.9	目次:1 心理学とは 2 知覚心理学 3 認知心理学 4 発達心理学 5 臨床心理学 6 社会心理学 7 教育心理学 8 大学で心理学を学んだ後	140 オカ
060	性と法律 変わったこと 変えたいこと	角田由紀子著	東京 岩波書店,2013.12	結婚、離婚と子ども ドメスティック・バイオレンス 女性が働くとき 性暴力・セクシュアル・ハラスメント 売買春と法	367.21 ツノ 新書
061	生活保護から考える	稲葉剛著	東京 岩波書店,2013.11	目次 第1章 崩される社会保障の岩盤(働いた者がバカを見る制度)なのか 猛暑の夏に起こったこと ほか) 第2章 届かない叫び声(切符を渡されて、たらい回しに 厚労省による是正指導 ほか) 第3章 家族の限界(親族間の暴力と支配 「私」を、「親密」と「個」に ほか) 第4章 当事者の一歩(当事者が声をあげられない 親の介護のための離職 ほか) 第5章 問われる日本社会(自民党議員による人権制限論 小野市の福祉制度利用者 監視) 条例 ほか)	369.2 ㊦ 新書
062	生権力の思想 事件から読み解く 現代社会の転換	大澤真幸著	東京 筑摩書房,2013.2	目次 第1章 生権力と法の門」 第2章 身体の現在 第3章 零度の身体 第4章 ファシズムの身体 第5章 管理型権力 第6章 女門番の正体 補論 パレーシアとその裏側	309 オカ 新書
063	政治と複数性 民主的な公共性にむけて	齋藤純一著	東京 岩波書店,2008.8	目次 第1章 デモクラシーと複数性 第2章 デモクラシーと社会統合 第3章 表象の政治/現われの政治 第4章 公共性の二つの次元 第5章 社会の分断とセキュリティの再編 第6章 社会的連帯の理由 第7章 親密圏のポリティックス 第8章 政治的責任の二つの位相 第9章 丸山眞男における多元化のエートス	311.04 サイ
064	精選女性随筆集 ;6	宇野千代 大庭みな子、小池真理子	東京 文藝春秋,2012.6	宇野千代 大庭みな子 /宇野千代 大庭みな子著 小池真理子選 女であること /小池真理子著 模倣の天才 /宇野千代著 よよと泣かない /宇野千代著 もしあのとき /宇野千代著 二つの川端さん /宇野千代著 男性と女性 /宇野千代著 私の文学的回想記より /宇野千代著 天上の花の三好さん /宇野千代著 女としての「妄想」 /宇野千代著 生きて行く私より /宇野千代著 私の小説作法 /宇野千代著 小説のこしらえ方 /宇野千代著 私の特技 /宇野千代著 信じる /宇野千代著 手押し車 /宇野千代著 花咲婆さんになりたい /宇野千代著 最短距離に縮めて /宇野千代著 まだ恋愛をするか /宇野千代著 結婚生活には愛情の交通整理が必要である /宇野千代著 風もなぐ散る木の葉のように /宇野千代著 幸福な夫婦 /大庭みな子著 男と女 /大庭みな子著 ぼやき /大庭みな子著 孫悟空 /大庭みな子著 青い鳥 /大庭みな子著 母性愛 /大庭みな子著 言葉の呪縛 /大庭みな子著 子供以外の場を持つすめ /大庭みな子著 草むしり /大庭みな子著 甦るもの /大庭みな子著 生命の不思議 /大庭みな子著 思い出すままに /大庭みな子著 つながり合うもの /大庭みな子著 創作 /大庭みな子著 ある夕ぐれ /大庭みな子著 こんな感じ /大庭みな子著 連続する発見 /大庭みな子著 長い思い出 /大庭みな子著 面影 /大庭みな子著 壮烈な闘い /大庭みな	914.68 ウノ

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
				子著.母の死 /大庭みな子著 地獄の配膳 /大庭みな子著 ある成仏 /大庭みな子著 とらわれない男と女の関係 /大庭みな子著 わたしの子もだっころ 遊園地 /大庭みな子著 その小径 /大庭みな子著 遠い山をみる眼つき /大庭みな子著 共に生きる /大庭みな子著 解説 宇野千代 /金井景子著 解説 大庭みな子 /遠藤郁子著	
065	世界正義論	井上達夫著	東京 筑摩書房,2012.11	目次 第1章 世界正義論の課題と方法 第2章 メタ世界正義論 世界正義理念の存立可能性 第3章 国家体制の国際的正統性条件 人権と主権の再統合 第4章 世界経済の正義 世界貧困問題への視角 第5章 戦争の正義 国際社会における武力行使の正当化可能性 第6章 世界統治構造 覇権なき世界秩序形成はいかにして可能か	321.1 ｲ
066	ソーシャル・キャピタル入門 孤立から絆へ	稲葉陽二著	東京 中央公論新社,2011.11	目次 :はじめに なぜ社会関係資本なのか 第1章 社会関係資本とは何か 第2章 信頼・規範・ネットワーク 三つの要素 第3章 社会関係資本は何の役に立つのか 第4章 何がかたちづくるのか、どう測るのか 第5章 健康と福祉の向上 第6章 社会関係資本の男女差 第7章 社会関係資本を壊す 経済格差をめぐる議論とその現状 第8章 社会関係資本のダークサイド 第9章 豊かな社会関係資本を育むために 結語	361.3 ｲ 新書
067	育てられる者から育てる者へ 関係発達の視点から	鯨岡峻著	東京 日本放送出版協会,2002.3	目次 第1章 「育てる者」になる難しさ(歴史的、巨視的にみた「少産化=少子化」の問題 わが国の現在の少産化=少子化の問題 ほか) 第2章 「育てられる者」から「育てる者」へ(世代間伝達とリサイクル これまでの発達心理学の問題点 ほか) 第3章 乳児期、幼児期の関係発達(「育てる者」へのはじまり 乳児期前期の関係発達 ほか) 第4章 学童期、思春期、青年期後期、成人前期の関係発達(学童期の関係発達 評価的なまなざし)の問題 ほか)	143 ｸ
068	竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語	片桐洋一 福井貞助 高橋正治 清水好子校注 訳	東京 小学館,1994.12	竹取物語 /片桐洋一校注 訳 伊勢物語 /福井貞助校注 訳 大和物語 /高橋正治校注 訳 平中物語 /清水好子校注 訳	918 ｼﾝ 12
069	他者との出会い	宮本久雄 金泰昌編	東京 東京大学出版会,2007.1	発題 物語り論の可能性 /野家啓一著 病いが語る生の姿 /森岡正芳著 記述すること 語ること /村上陽一郎著 キリスト教美術における俗と聖との境界線の曖昧さ /名取四郎著 『あいぬ』物語の躍動 /藤井貞和著 私の詩 表現と琉球弧の文化 /高良勉著 他者とことば /岩田靖夫著 特論 苦難と他者の物語地平 /宮本久雄著 ベートーヴェン その愛と運命の Rond /丘山万里子著 羽根を交わす蝶たち /郭基煥著 小きき物語の群れから /小菅信子著	104 ｷ
070	為家卿集 /藤原為家原著 山本啓介著 瓊玉和歌集 /宗尊親王原著 佐藤智広著 伏見院御集 /伏見院原著 石澤一志著	久保田淳監修	東京 明治書院,2014.5		911.108 ㊦ 64
071	中学受験	横田増生著	東京 岩波書店,2013.12	目次 第1章 親の負担と子どもの負担 第2章 過熱する中学受験 第3章 経営からみた学習塾と私立中高一貫校 第4章 私立中高一貫校は夢の楽園なのか 第5章 公立中高一貫校の躍進 第6章 教育格差の現場を歩く	376.8 ｺ 新書
072	中高生のための「かたづけ」の本	杉田明子 佐藤剛史著	東京 岩波書店,2014.4	目次 序章 「かたづけ力」を練習する前に 第1章 「かたづけ力」をつける 第2章 かたづけの方法 Q&A よくある事例から学ぶ 第3章 「かたづけ」ってなんだろう 終章 社会に出て役立つかたづけのチカラ 付録 親子がかたづけ上手になろう!	597.5 ｽ 新書
073	中国絵画入門	宇佐美文理著	東京 岩波書店,2014.6	目次 第1章 気の表現の概観 第2章 気と形 第3章 効用第一の時代、あるいは「地下」の時代 漢代まで 第4章 気の時代 六朝時代 第5章 花ひらく多彩な絵画世界 唐代 第6章 山水画の時代 五代から宋代へ 第7章 天才 牧谿の世界 南宋 第8章 元末四大家の登場 元という転換期 第9章 爛熟期の絵画群 明代 第10章 伝統絵画の終焉 清代	722.2 ㊦ 新書
074	超デジタル時代の「学び」:よいかげんな知の復権をめざして	渡部信一著	東京 新曜社,2012.2	目次:超デジタルな時代がやってきた 第1部 超デジタルな学びとは何か(デジタルな学習、そして「超デジタル」な学び 複雑な日常に「やわらかな態度」で向かう 「しみ込み型の学び」とは何か 「しみ込み型の学び」をテクノロジーで支援する 複雑な対象を捉える「よいかげんな知」ほか) 第2部 超デジタルな学びプロジェクト(「カウンセリング」プロジェクト 東北大学インターネットスクール」プロジェクト 「伝統芸能デジタル化」プロジェクト 師匠の思い「デジタル化」プロジェクト 「ミュージカル俳優養成」プロジェクト ほか)	375.199 ㊦
075	つながりを煽られる子どもたち ネット依存といじめ問題を考える	土井隆義著	東京 岩波書店,2014.6	目次 第1章 メビウスの輪の翳り(つながり過剰症候群 多様化する価値観 ほか) 第2章 つながりの格差化(豊かさから美味しさへ 新自由主義とリスク化 ほか) 第3章 『いいね!』の承認願望(暴走するつながり意識 SNSでの自己承認 ほか) 第4章 常時接続を超えて(肥大する承認願望 イツメンという世間 ほか)	081 ｲ 903 階上閲覧室
076	哲学図鑑 現代人の悩みをすっきり解消する 恋愛やビジネスから人生観まで役立つ	小川仁志監修 大城信哉著	東京 誠文堂新光社,2013.9	目次 :なぜ文系の人でも数学を学ぶの? ピュタゴラス 本当の自分ってなに? ソクラテス どのような愛のかたちがいちばん幸せ? プラトン どうして映画を観たり漫画を読んだりすることに夢中になるの? アリストテレス 出世するといことがあるの? エピクロス 人生に目的ってあるの? マルクス・アウレリウス 知らない人や物事をどうすれば信じられる? アウグスティヌス 世の中の決まりごとってどうやってできるの? トマス・アクィナス 会社が大事?それとも社員が大事? オッカム リーダーシップってなに? ニッコロ・マキアヴェッリ ほか)	100 ㊦
077	哲学で何をするのか :文化と私の「現実」から	貫成人著	東京 筑摩書房,2012.12	目次 第1章 「文化」のさまざまな顔(文化の多様性 「文化」のさまざまな起源 ほか) 第2章 文化のなかの「わたし」(ファッション 他人による欲望 ねたみ ほか) 第3章 「わたし」と「システム」を生成する流れ(流動的的自己形成 第一の装置 内生的絶対性 第二の装置 ほか) 第4章 「絶対」の探究 ニーチェ以前の哲学(「自我」の	100 ｽ ｷ

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
				哲学 普遍的真理」ほか) 第5章 現実の哲学「多様性・不確定性 大反転 意味の本当の起源 ほか)	
078	天涯の楽土	篠原悠希著	東京 角川書店 東京 :KADO KAWA (発売),2013.8		913.6 シノ
079	峠越え	伊東潤著	東京 講談社,2014.1		913.6 イト
080	東北を聴く :民謡の原点を訪ねて	佐々木幹郎著	東京 岩波書店,2014.2	目次 津軽三味線のほうへ 瓦礫の下の「八戸小唄」 初代高橋竹山の秘法 西も東も金の山 牛方節(南部牛追唄)の故郷(1) 移動し流入する歌詞 牛方節(南部牛追唄)の故郷(2) 初代竹山受難の地を歩く 被災地 野田村(1) 地震と呪文 被災地 野田村(2) 「逢か彼方」をどこから見たか 「新相馬節」(1) 手拍子から生まれる民謡 「新相馬節」(2) 昭和初年代の音頭ブームに乗って 「津磐梯山」 湾の内と外 「齋太郎節」(1) 松島の月と唄と酒 「齋太郎節」(2) ツガル三味線の彼方へ	914.6 ササ 新書
081	ドキュメント豪雨災害 :そのとき人は何を見るか	稲泉連著	東京 岩波書店,2014.6	目次 第1章 深層崩壊する山々 奈良県十津川村(台風一二号の爪痕 十津川村災害史 救援体制はどう作られたか) 第2章 那智谷を襲った悲劇 和歌山県那智勝浦町(時間雨量一〇〇ミリ超の現実 太田川を警戒せよ 死角だった那智谷 自衛隊災害派遣 災害現場と役場との間) 第3章 首都水没への警告(ゼロメートル地帯 土地に刻まれた歴史 カスリーン台風を語る 減災へ)	369.33 イチ 新書
082	ナショナリズムの復権	先崎彰容著	東京 筑摩書房,2013.6	目次 第1章 ナショナリズムへの誤解を解く 第2章 私の存在は、無」である ハナ・アーレント全体主義の起原」 第3章 独裁者の登場 吉本隆明 共同幻想論」 第4章 家」を見守るといふこと 柳田国男 先祖の話」 第5章 ナショナリズムは必要である 江藤淳 近代以前」 第6章 戦後民主主義とは何か 丸山眞男 「日本政治思想史研究」 終章 戦後思想と死の不在 ナショナリズムの「復権」	311.3 セン 新書
083	納得の老後 :日欧在宅ケア探訪	村上紀美子著	東京 岩波書店,2014.6	目次 第1章 ひとり暮らしを支える ドイツ(家族やご近所とのつきあい よろず相談所 ほか) 第2章 暮らしを自分でコントロール オランダ(ビュードゾルフ、新しいビジネスモデル 厳冬の訪問看護に同行 ほか) 第3章 本人の意思をいかに行政サービス デンマーク(行政サービスを適切に提供 本人ができないところをサポート ほか) 第4章 プライマリケアの土台の上に 英国(全科診療をおこなう家庭医 地域保健センター ほか) 第5章 近未来の柔軟な在宅ケアを探して 日本(支えられる人から支えあう人へ 那須塩原市の「街中サロンなじみ庵」 高齢者の多い団地のよろず相談所 新宿区の「暮らしの保健室」 ほか)	369.261 ムラ 新書
084	名前のない道	赤木明登著	東京 新潮社,2012.6	目次 犬馬難し 失われた感覚 世界のリアリティ 形のないもの わたしの消失点 変わらないものと変わるもの 森に還る 生活工芸のまわり 茶と漆 祈るために 再会	752 アカ
085	2歳男子、過疎の山村に住むことにしました	水柿大地著	東京 岩波書店,2014.5	目次 :1 上山の夜明け 2 僕は協力隊になった! 3 おもしろ仲間たちと元気な地元の人たち 4 入ってくる若者と地元の人たちの交流 5 学びの場から暮らしの場へ 6 つぎつぎと動きだす新プロジェクト 7 集楽のはじまり はじまり	601.175 ミナ 新書
086	2世紀はどんな世界になるのか 国際情勢、科学技術、社会の「未来」を予測する	眞淳平著	東京 岩波書店,2014.4	目次 :かなり確実な未来 可能性の高い未来1 国家と国際情勢の変容 可能性の高い未来2 科学技術が社会を変える 危険な未来 制御できない社会の激変、そして危機に直面する世界 私たちはどのような未来を選択するのか	304 シン 新書
087	日本の労働を世界に問う :ILO条約を活かす道	牛久保秀樹、村上剛志著	東京 岩波書店,2014.5	目次 第1章 ILOとは何だろうか 第2章 日本はILOとどう関わっているのか 第3章 日本の労働者はILO条約をどう活用してきたか 第4章 日本に国際労働基準を確立するために	081.17 898 階上閲覧室
088	日本は戦争をするのか 集団的自衛権と自衛隊	半田滋著	東京 岩波書店,2014.5	目次 第1章 不安定要因になった安倍首相 第2章 法治国家から人治国家へ 第3章 安保法制懇のトリック 第4章 「積極的平和主義」の罠 第5章 集団的自衛権の危険性 第6章 逆シビリアンコントロール	323.142 ハン 新書
089	日本語スケッチ帳	田中章夫著	東京 岩波書店,2014.4	目次 :1 ニホン語は、いま 2 揺れ動く言葉 3 人名と地名 4 東のことば、西のことば 5 外国語から外来語へ 6 スポーツのことば 7 翻訳の世界 8 文体 表現 敬語など 9 語法と用字の諸相 10 変身するコトバ	810 フチ 新書
090	日本語の考古学	今野真二著	東京 岩波書店,2014.4	目次 :1 書かれた日本語」の誕生 最初の「万葉集」を想像する 2 「源氏物語」の「作者」は誰か 古典文学作品の「書き手」とは 3 オタマジャクシに見えた平仮名 藤原定家の「生佐日記」 4 「行」はいつ頃できたのか 写本の「行末」を観察する 5 和歌は何行で書かれたか 「書き方」から考える日本文学と和歌 6 「語り」から「文字」へ 流動体としての「平家物語」 7 「休」に読み解く「語構成意識」 「ツバキ」と「ヒイラギ」と 8 なぜ「書き間違えた」のか 誤写が伝える過去の息吹 9 「正しい日本語」とは何か キリシタン版の「正誤表」から 10 テキストの「完成」とは 版本の「書き入れ」	810.2 コシ 新書
091	日本人の魂のゆくえ :古代日本と琉球の死生観	谷川健一著	東京 富山房インターナショナル,2012.6	目次 :この世の渚 常世の渚 産屋考 槻の小屋 喪屋の風景 遊部考 挽歌の発生 挽歌から相聞歌へ 冥府からの帰還 御窟考 三輪山異聞 三輪山の天皇霊 祭場と葬所 「山宮考」覚書 洞窟の風葬墓 青の島とあるう島 ニライカナイ 明るい冥府	162.1 ケニ
092	人間の尊厳 :いま、この世界の片隅で :フォト・ドキュメンタリー	林典子著	東京 岩波書店,2014.2	目次 第1章 報道の自由がない国で ガンビア 第2章 難民と内戦の爪痕 リベリア 第3章 HIVと共に生きる カンボジア 第4章 硫酸に焼かれた女性たち パキスタン 第5章 震災と原発 日本 第6章 誘拐結婚 キルギス	360 ハヤ 新書

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
093	人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか	森博嗣著	東京 新潮社,2013.3		141.5 ㊦ 新書
094	猫ピッチャー ;1	そにしけんじ著	東京 中央公論新社,2014.2		726.1 ヴニ 1
095	ネット評判社会	山岸俊男,吉開範章著	東京 :NTT出版,2009.10	目次 第1章 安心社会と信頼社会(安心と信頼 針千本マシン 針千本マシンとしての社会制度 集団主義的秩序 集団主義的秩序のコスト 個人主義的秩序 信頼の二つの役割 安心の日本、信頼のアメリカ 日本社会が直面する機会費用の増大 集団主義と内向きの倫理 統治の倫理と市場の倫理 信頼を支える社会的知性) 第2章 歴史からの教訓(マグリブ商人 株仲間 マグリブからジェノヴァへ) 第3章 実験研究からの教訓(ネット上での不正取引 マグリブ商人とネットオークションにおける評判の役割 ポジティブな評判とネガティブな評判 ネットオークションの実験 第1実験 再参入可能な市場 再参入可能な市場でのポジティブな評判とネガティブな評判 第2実験(インターネット実験) オークションの手続き 第1実験結果の再確認 正直な売り手と不正直な売り手、どちらがより大きな利益を得たか? 評判の 追い出し機能と呼び込み機能) 第4章 評価と評判(評判とは 評価者の能力 メタ評価とピアレビュー 評価基準のずれ 評価のインセンティブ ネット上の詐欺行為と評判システム 電子商取引に際しての評判の役割 ネット社会における騙しの氾濫 ネット社会における評判システムの種類と特徴 評判システムの具体例 評判情報の抽出 ネット社会に要求される評判システム) 第5章 開かれた安心社会へ向けて?(安心、安全」を求めて 日本と中国での信頼ゲーム実験 信頼を伝える 関係形成は投資としての信頼行動 カバマダラとメスアカムラサキ 社会装置としての社会的知性 人は他人の表情をどこまで見抜けるか 完全暴露原理 ユビキタス評判社会 開かれた安心社会?)	673.36 ㊦ 7
096	脳の個性を才能にかえる : 子どもの発達障害との向き合い方	トーマス・アームストロング著 ;中尾ゆかり訳	東京 :NHK出版,2013.6	目次 :1章 脳の多様性 2章 活発な脳 ADHD 3章 システム化する脳 自閉症 4章 学び方のちがう人 ディスレクシア 5章 うつの贈り物 気分障害 6章 モチベーションの源 不安障害 7章 虹色の知性 知的発達の遅れ 8章 ベつのキーで考える 統合失調症 9章 脳の多様性に満ちた教室 10章 脳の多様性の未来	378.7 ㊦
097	パセリ伝説 水の国の少女 memo ry 1	倉橋燿子作	東京 講談社,2006.10		913.6 ㊦ 1
098	初夏の色	橋本治著	東京 新潮社,2013.8	助けて 渦巻 父 枝豆 海と陸 団樂	913.6 ㊦
099	反教育論 猿の思考から超猿の思考へ	泉谷閑示著	東京 講談社,2013.2	目次 第1章 真の思考とは何か(「考える」ということ 記憶力が良い」のは 頭が良い」ことではない ほか) 第2章 われわれの内なるオオカミとサル(哲学者とオオカミ オオカミの世界 ほか) 第3章 教育」に潜む根本的問題(人間には 教育」が必要という思い込み 教育」は人間を信頼しているか ほか) 第4章 正しい子育て」が子供をダメにする(良い学習環境」は本当に必要か? あとで苦労しないために」という考え方の間違い ほか) 第5章 超猿の思考(猿の思考」からの脱却 習う」から 盗む」へ ほか)	370.4 ㊦ 新書
100	ひとの現象学	鷲田清一著	東京 筑摩書房,2013.3	目次 :1 顔 存在の先触れ 2 ところ するしの交換 3 親しみ 家族という磁場 4 恋 「この人」あるいは情調の曲折 5 私的なもの 所有の逆説 6 個」 自由の隘路 7 シヴィル 市民が「市民」になるとき 8 ワン・オブ・ゼム 多様性」という名のアパルトヘイト 9 ヒューマン 「人間的」であるということ 10 死 自然と非自然、あるいは死の人称	104.7 ㊦
101	ひとり親家庭	赤石千衣子著	東京 岩波書店,2014.4	目次 :1章 ひとり親家庭の現在 2章 私たちも「ひとり親」 3章 スタートラインからの不利 ひとり親の子どもたち 4章 女性の貧困が子どもの貧困を招く 5章 パイが拡大しないひとり親支援 6章 求められる支援を考える	369.41 ㊦ 新書
102	風景の思想	西村幸夫,伊藤毅,中井祐編 編著	京都 学芸出版社,2012.6	風景の中世史 /五味文彦著 広重に見る江戸の都市イメージ /大久保純一著 風景のフォークロア /伊藤廣之著 郊外の風景 /中島直人著 地方の中心商店街と中山間地域の風景 /温井亨著 農と風景 /宇根豊著 都市計画における風景の思想 /西村幸夫著 文化的景観と風景 /井上典子著 河川風景の思想 /島谷幸宏著 身近な自然と風景 /深町加津枝著 「生きた風景」へ /中井祐著 豊かな風景づくりへの哲学 /桑子敏雄著	290.13 ニシ
103	プライドの社会学 :自己をデザインする夢	奥井智之著	東京 筑摩書房,2013.4	目次 第1章 自己 はじめに行動がある 第2章 家族 お前の母さんデベソ 第3章 地域 羊が人間を食い殺す 第4章 階級 どちらにしても負け 第5章 容姿 蓼食う虫も好き好き 第6章 学歴 エリートは周流する 第7章 教養 アクセスを遮断する 第8章 宗教 神のほかに神はなし 第9章 職業 初心を忘るべからず 第10章 国家 国の威光を観察する	361.48 ㊦
104	文化の「肖像」:ネットワーク型ミュージオロジーの試み	吉田憲司著	東京 岩波書店,2013.4	異文化へのまなざし」展の挑戦 .アジアとヨーロッパの肖像 文明の転換点における博物館 .ネットワーク型ミュージオロジーの提唱	069.3 ㊦
105	文豪、偉人の「愛」をたどる旅	黛まどか著	東京 集英社,2009.8	目次 第1章 九州 沖縄地方 第2章 中国 四国地方 第3章 近畿地方 第4章 中部地方 第5章 関東地方 第6章 北海道 東北地方	915.6 ㊦ 1
106	平安女子の楽しい生活	川村裕子著	東京 岩波書店,2014.5	目次 :インテリア&ファッション編(ビッグなおうち 重量級ファッションに命がけ! 美人の条件、イケメンの条件) ラブ編(平安女子の恋愛事情 平安の恋バナたち 王朝メールの必殺技) ライフ編(平安女子のオフィス事情 妻のハードなお仕事 平安女子の夢と未来)	367.21 ㊦ 新書
107	ヘイトスピーチとは何か	師岡康子著	東京 岩波書店,2013.12	目次 第1章 蔓延するヘイトスピーチ(マスメディアに登場した「ヘイトスピーチ」 京都朝鮮学校襲撃事件 狙われ	316.8 ㊦ 新書

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
				るマイノリティ) 第2章 ヘイトスピーチとは何か(ヘイトスピーチの定義 ヘイトスピーチの害悪 傷つけられるマイノリティ ジェノサイドの経験と国際社会の認識) 第3章 法規制を選んだ社会(イギリス 多民族社会の模索 ドイツ 負の歴史と向き合う カナダ 国際人権基準から見た一つのモデル オーストラリア 多文化主義への転換) 第4章 法規制慎重論を考える(アメリカ合衆国の選択 日本における法規制慎重論 法規制慎重論の検討) 第5章 規制が表現の自由かではなく(現行法で対処可能なのか 包括的な制度構築 調査、差別禁止法、救済制度 ヘイトスピーチ規制条項の検討)	
108	ヘーゲルとその時代	権左武志著	東京 岩波書店,2013.11	目次 第1章 フランス革命と若きヘーゲル(ルソー共和主義と神学批判 ドイツ啓蒙とカント哲学 ロマン主義の誕生) 第2章 帝国の崩壊と精神現象学(帝国再建への期待 啓蒙主義批判からロマン主義批判へ 古代政治像からの訣別) 第3章 新秩序ドイツと『法哲学綱要』(近代化改革とナショナリズムの誕生 学の体系の概略と抽象的法 道徳性 倫理 家族 市民社会 国家 理性概念の論争の使用) 第4章 プロイセン国家と『歴史哲学講義』(一八二二年度講義と精神の自由の自覚 一八三〇年度講義と精神の自由の実現) 第5章 ヘーゲルとその後の時代(ドイツ観念論の継承者たち ヘーゲルと現代)	134.4 コ 新書
109	蜂起とともに愛がはじまる : 思想 政治のための32章	廣瀬純著	東京 河出書房新社,2012.1	目次 序にかえて 頭痛 知力解放から蜂起へ 『蟹工船』よりも『パートレピー』を アントニオ・ニ・メルヴィル / アガンベン 君は『反革命』を覚えているか? ヒッチコック / 赤瀬川 / ヴィルノ 聖のび太、聖プレカリアート ニコラス・レイ / ゲーテ 藤子・F・不二雄 複数の持続を同時に生きよ! 小津 / ベルクソン / デ・ホーホ 遊歩者たちは愛し合えるか タチ / ベンヤミン / フーリエ 思考に外気を送り続けよ 加藤周一 フーコー / デュラス 諦めて、跳べ(賭けを生きる) パスカル / ロメール / 桧垣立哉 顔のファシズム、背中のデモクラシー 山中貞雄 / 『アンチ・オイディプス』 時間の力を知覚せよ トゥボール / アガンベン / ルノワール [ほか]	304 ヒロ
110	放射能問題に立ち向かう哲学	一ノ瀬正樹著	東京 筑摩書房,2013.1	目次 第1章 低線量被曝とがん死 第2章 放射能」というアイコン 第3章 放射能と人体 第4章 安全と安心 第5章 因果関係への問い 第6章 確率と因果関係 第7章 年間一ミリシーベルト 第8章 予防原則の問題性 第9章 借金モデル 第10章 LNT仮説と不可断定性 第11章 『道徳のディレンマ』を生き抜く	493.195 1仔
111	ボブ・ディラン : ロックの精霊	湯浅学著	東京 岩波書店,2013.11	目次 第1章 ソング・トゥ・ウディ(ロバート・アレン・ジママン ポブ・ディランになる グリニッジ・ヴィレッジ ウディに捧げる歌) 第2章 ライク・ア・ローリング・ストーン(自分で歌をつくる ハモンドとグロスマン 時代は変わる 変化の胎動 すべてを故郷へ) 第3章 タングルド・アップ・イン・ブルー(くそでかい音でやろう イメージ解体 決壊前夜 魂の彷徨) 第4章 ライフ・イズ・ハード(終わりのない旅 新たなステージへ 忘れ去られし時) 終章 トゥゲザー・スルー・ライフ(いつまでも同じだと思うなよ 果てしなきディラン道)	767.8 17 新書
112	街場の共同体論	内田樹著	東京 潮出版社,2014.6	目次 第1講 父親の没落と母親の呪縛 第2講 拡大家族論 第3講 消費社会と家族の解体 第4講 格差社会の実相 第5講 学校教育の限界 第6講 コミュニケーション能力とは何か 第7講 弟子という生き方	304 ウチ
113	魔使いの盟友 魔女グリマルキン	ジョゼフ・ディレイニー著 田中亜希子訳	東京 東京創元社,2013.8		933.7 テイ
114	3つの鍵の扉 : ニコの素粒子をめぐる冒険	ソニア・フェルナンデス・セダル著 轟志津香訳 本田亮絵 池内了監修	東京 晶文社,2013.11		421.3 7E
115	無名抄 現代語訳付き	鴨長明 著] 久保田淳訳 注	東京 角川学芸出版 東京 角川グループパブリッシング 発売),2013.3	目次 題の心 続けがら善悪あること 海路を隔つるの論 われ」と人」と 晴の歌を人に見せ合はずべきこと 名無しの大將のこと 仲綱の歌、いやしき言葉を詠むこと 頼政の歌、俊恵選ぶこと 鳩の浮巢 「このまかも」の論 [ほか]	911.14 1E 文庫
116	黙示録 : イメージの源泉	岡田温司著	東京 岩波書店,2014.2	目次 第1章 「七」という数字 『ハネの黙示録』から 第2章 終末の源泉 聖書のなかの黙示をたどる 第3章 変奏される神話 黙示録思想の展開 第4章 女の出番 重なり合う聖女と淫婦 第5章 敵」としてのアンチキリスト イメージの戦争 第6章 カタストロフ 怪獣、核、そして騎士	193.8 オカ 新書
117	妖怪図譜 : 江戸の化物大集合	安村敏信監修	東京 平凡社,2014.2.3	目次 第1章 江戸の妖怪絵師 / 日野原健司 第2章 化物絵巻の名品 / 安村敏信 第3章 なごみ系化物の名品 / 安村敏信 第4章 春画の妖怪 / 白倉敬彦 第5章 跳梁跋扈する妖怪たち / 日野原健司 第6章 玩具になった妖怪たち / 瀧澤久	721.025 ヲス
118	吉本隆明の下町の愉しみ : 日々を味わう贅沢	吉本隆明著	東京 青春出版社,2012.9	目次 四季の愉しみ 上野のかたつむり 精養軒のピア・ガーデン ある夏の食事日記(抄) 自転車哀歌 新年雑事 墓地に眠る猫さんへ おみくじ『兎』の年 銭湯の百話 沖縄の舟大工さんの記憶 ホームレスに思う 平和の像 提灯のあかりに 三粒の木の実 芋ようかんと殺気 春の匂い イーハトヴの冬景色 ヘンミ・スーパーの挿話 手の挿話 坂の上、坂の下	914.6 ヨシ 新書
119	落語の国の精神分析	藤山直樹 著]	東京 みすず書房,2012.11	目次 孤独と分裂 落語家の仕事、分析家の仕事 「死」と死体」のあいだ 「らくだ」 変わること 夢見ること 芝浜」 若旦那の悲喜劇 「よかちよる」 無私、江戸っ子、生き続けること 「文七元結」 粗忽と乖離 粗忽長屋」 与太郎とは誰か できごととしての「居残り」、律儀と放縦 男はつらいのか 明烏」若旦那の変容 生きてい」ることと「死んでいる」こと 「寝床」 [ほか]	779.13 ヲシ
120	理科年表 : 2014第8冊(平成26年)	東京天文台編纂	東京 丸善,2013.12	目次 暦部 天文部 気象部 物理 / 化学部 地学部 生物部 環境部 附録	405 14 2014参考図書

No.	書名事項	著者事項	出版事項	内容(目次など)	請求記号
121	ルネサンス天才の素顔 :ダ ・ヴィンチ、ミケランジェロ、 ラファエッロ三巨匠の生涯	池上英洋著	東京 美術出版社 ,2013. 9	目次 :PROLOGUE ルネサンスのフィレンツェ サヴォナローラとロレンツォ・イル・マニフィコ 三巨匠を生み出した時代 (シニョリア広場 ある修道士の火刑 五百人広間 未完に終わった「世紀の対決」ほか) 1 レオナルド・ダ ・ヴィンチ 遅咲きの「万能人」(レオナルド・ダ・ヴィンチとは何者か 若き日のレオナルドほか) 2 ミケランジェロ 複 数の顔をもつ 美の巨人」(ミケランジェロとは何者か 若き日のミケランジェロほか) 3 ラファエッロ ルネサンス の申し子にして 美のカノン」(ラファエッロとは何者か 若き日のラファエッロほか) EPILOGUE 万能、巨人、美 のカノン 三巨匠という現象 (三巨匠の確執と影響関係 三巨匠の神話化)	702.37 17
122	われ反抗す、ゆえにわれら在 り :カミュ『ペスト』を読む	宮田光雄著	東京 岩波書店 ,2014.6	目次 第1章 ペストに襲われた町 第2章 災禍に戸惑う人びと ペストは神の審判なのか 第3章 神なしにペス トと闘う人びと 誠実に生きるということ 第4章 「われ反抗す、ゆえにわれら在り」カミュとボンヘッファー	081 17 901 階上閱 覧室